

会計名		給食管理システム管理事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	目的 学校給食の献立作成や給食数の管理等を行う電算処理システムの維持管理を行い、献立業務の効率化を図る。	主たる内容	主たる内容 ・学校給食管理システムの保守管理機器の借上料					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市職員		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上 ・給食管理システム改修		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上 ・給食管理システム改修		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上 ・給食管理システム改修		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上 ・給食管理システム改修	
成果		学校給食摂取基準に合わせて学校給食の献立業務を効率的に行い、児童生徒に受け入れられる給食を適正に提供した。							
課題		安心安全な給食を提供するために、学校・幼稚園からの各種のニーズに対応するためのシステムメンテナンスが必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		給食が好きな小学生の割合（％）			89.8	89.8	86.9	89.8	90.0
活動指標		給食が好きな中学生の割合（％）			88.3	88.3	83.5	88.3	88.5
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,357	540	6,351	484	合計 6,350,544 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 6,138,000 円		
		一般財源	1,357	540	6,351	484	使用料及び賃借料 212,544 円		
	職員人件費 ②		3,858	0	0	0			
	総事業費（①+②）		5,215	540	6,351	484			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			学校給食費徴収事務事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	学校給食センター	
10	7	4					担当係	学校給食センター	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	学校給食費の徴収に関わる業務を委託し、適切な給食費収納に努める。				主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替依頼書の印刷製本費 ・学校給食費徴収事務委託の委託料 		
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	保護者（小中学校・幼児園）			事業期間	平成15年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		収入額	726,884,968円	収入額	667,004,664円	収入額	608,230,426円		
収納率		99.0%	収納率	98.9%	収納率	97.1%			
成果		給食費の徴収事務を刈谷市小中学校長会へ委託することで、未集金の抑制に効果があった。							
課題		児童・生徒の転校、転出及び卒業等に伴い、保護者の給食費納付意識が欠落しつつある。どのように、未集金を減らすかが課題である。また、過年度未収納金が累積しているため、過年度分の収納が課題である。							
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値	
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度
他市との比較検証		愛知県（H29年度 H30.12調査）県平均未納者率 0.57%							
C 事業 コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
		事業費 ①		5,809	5,656	5,736	7,332	合計	5,735,625 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	48,400 円	
		一般財源	5,809	5,656	5,736	7,332	委託料	5,687,225 円	
	職員人件費 ②		3,086	1,540	1,493	1,507			
	総事業費（①+②）		8,895	7,196	7,229	8,839			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設管理事業				担当部	教育部	
一般会計						担当課	学校給食センター	
款	項					目	担当係	学校給食センター
10	7	4						
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校給食の充実					
	目的	給食調理業務を円滑・衛生的に行うため、学校給食センターの施設管理を行う。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 ・施設修繕料 ・施設管理委託料 		
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令							
	対象者	—			事業期間	～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実績	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ・清掃委託 ・施設設備保守管理委託 ・廃水処理施設管理業務委託 ・生ゴミ処理機保守管理委託 ・エレベーター保守管理委託 ・建物修繕 		
成果		学校給食を調理するために調理機器等を適正に管理することで、施設の不具合による給食の中止や遅配がなかった。						
課題		機器等に不具合が生じると給食に多大な影響を及ぼすため、今後も引き続き必要である。						
指標名称（単位）			実績値		目標値			
			30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
指標								
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳
	事業費 ①		145,578	147,903	131,154	168,793	合計	131,154,431 円
	財源	特定財源	1	2	9	1	需用費	78,936,207 円
		一般財源	145,577	147,901	131,145	168,792	役務費	978,434 円
	職員人件費 ②		5,787	3,081	2,986	3,013	委託料	39,658,290 円
	総事業費（①+②）		151,365	150,984	134,140	171,806	使用料及び賃借料	11,352,480 円
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称		
		2年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料		
		4年度以降の事業費見込		0				
	備品購入費		229,020 円					

会計名		施設改修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	給食調理業務を円滑・衛生的に行うため、センター施設の修繕及び改修工事を行い、適正な管理をする。		主たる内容	自動扉の修繕、地下配管及び屋上機器の経年劣化に伴う修繕、地下室溜水排水配管の改修ほか。				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
				第一学校給食センター トラック搬入口嵩上工事 第二学校給食センター 根菜処理室建具等改修工事 焼揚物室洗浄室電源改修工事 地下配管修繕 ほか		第二学校給食センター 自動扉修繕 地下配管塗装修繕 屋上ダクト・センサー修繕 地下配管修繕 地下溜水排水配管工事 ほか		第二学校給食センター 検収室エアーカーテン取付 温度管理システム取付 ほか	
成果		第二学校給食センターの経年劣化に伴う腐食などの不具合箇所を修繕し、給食調理への影響を未然に防いだ。							
課題		第二学校給食センターは建築後10年が経過しており施設の老朽化が進行している。そのため、給食調理に影響を与えないうちに継続的に修理をする必要がある。							
O ハ 実 施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度
	活動指標								
	活動指標								
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	6,830	6,362	3,000	合計	6,362,180 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	5,977,180 円	
		一般財源	0	6,830	6,362	3,000	工事請負費	385,000 円	
	職員人件費 ②		0	1,925	2,240	2,260			
	総事業費（①+②）		0	8,755	8,602	5,260			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							

会計名		設備整備事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	老朽化した学校給食用厨房設備を更新し、清潔感、安全性を考慮し処理することを目的とする。			主たる内容	・厨房機器設備の修繕料			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	-			事業期間	~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		・コンテナイン消毒保管機修繕 ・他厨房機器修繕		・コンテナ洗浄システム修繕 ・食器類洗浄機修繕 ・食器食缶類洗浄機修繕 ・器具洗浄機修繕 ・他厨房機器修繕		・食缶類前処理装置付洗浄機修繕 ・加熱蒸気調理機修繕 ・他厨房機器修繕		・曝気ブロワ取替修繕 ・厨芥処理システム修繕	
成果		厨房機器や備品を修繕して、安全で安心な給食が提供できた。							
課題		第二学校給食センターが稼動して10年が経過し、厨房機器の故障が出始めていることから、迅速な修理に対応する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		40,928	10,018	16,354	2,725	合計	16,354,195 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	16,354,195 円	
		一般財源	40,928	10,018	16,354	2,725			
	職員人件費 ②		3,086	1,540	2,613	2,637			
	総事業費（①+②）		44,014	11,558	18,967	5,362			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
		2年度までの累積事業費		0					
4年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			食器等整備事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	学校給食センター		
10	7	4					担当係	学校給食センター		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校給食の充実							
	目的	学校給食用の食器類の使用状況や耐用年数に応じて更新し、衛生・清潔感を保つものである。				主たる内容	・給食用食器や配送用容器等の購入費用。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	小・中学校、幼稚園			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
トレー		500枚	トレー	1,000枚	飯汁椀（小・中）	200個	トレー	1,000枚		
仕切り皿		1,200枚	飯汁椀（小・中）	470個	食缶	74個	飯汁椀（小・中）	700個		
飯汁碗（幼）		60個	飯汁碗（幼）	540個	他	他	飯汁碗（幼）	600個		
飯汁碗（小中）		1,500個	仕切り皿	620枚			仕切り皿	700枚		
牛乳コンテナ		100個	はし	3,000膳			はし	3,000膳		
パン箱蓋		120枚	フォーク	200本			フォーク	200本		
はし		300膳	食缶	4個			食缶	50個		
炊飯ジャー		3台	食器かご	46個			食器かご	20個		
他		他	他	他			他	他		
成果	安全で衛生的な食器等に更新することで、児童・生徒・園児が、けがもなく、安心して給食を食べることができた。									
課題	長期休暇において、幼稚園給食の調理が第一学校給食センターに集約されることによる、幼稚園の食器食缶等の移動などの負担軽減。									
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳			
	事業費 ①		5,697	4,903	4,372	7,380	合計	4,371,620 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,390,520 円		
		一般財源	5,697	4,903	4,372	7,380	備品購入費	1,981,100 円		
	職員人件費 ②		2,315	1,925	2,613	2,637				
	総事業費（①+②）		8,012	6,828	6,985	10,017				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
		2年度までの累積事業費		0						
4年度以降の事業費見込		0								

会計名			給食調理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	学校給食センター		
款	項	目					担当係	学校給食センター		
10	7	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○第一学校給食センター ・小学校・中学校・特別支援学校・幼稚園の給食約8,000食を民間事業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施 ・幼稚園の預かり保育の昼食を提供 ○第二学校給食センター ・小学校・中学校・幼稚園の給食約8,000食を民間事業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施			
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校給食の充実							
	目的	安全で栄養バランスのとれた給食を小中学校・特別支援学校及び幼稚園へ提供する。 また、長期休業期間における幼稚園の預かり保育の昼食を提供する。								
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	学校給食法、学校給食センター条例、規則							
		対象者	小学生・中学生・幼稚園児	事業期間	～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 計画 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援学校 192回 幼稚園 188回 延べ 2,871,349食 預かり保育 3,351食		・給食回数 小学校 174回 中学校 174回 特別支援学校 174回 幼稚園 174回 延べ 2,665,887食 預かり保育 7,265食		・給食回数 小学校 164回 中学校 164回 特別支援学校 161回 幼稚園 164回 延べ 2,642,441食 預かり保育 11,621食 ※夏季休業期間中に授業を行った場合、軽食を無料で提供 190,106食		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援学校 190回 幼稚園 193回 延べ 3,166,441食 預かり保育 16,176食		
成果		・安全で栄養バランスのとれた給食が提供できた。 ・小学校、中学校に鶏卵アレルギー対応給食が実施できた。 ・旬の食材を使用した献立が提供できた。 ・リクエスト献立及び応募献立による給食が実施できた。 ・学校からの給食残さいを減らすこと。								
課題										
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			30年度	元年度	2年度	3年度	5年度			
活動指標		給食残量率（％）		5.0	5.2	6.4	4.8	4.6		
指標										
他市との比較検証		給食費（円）：岡崎市小240、中275 豊田小250、中280 碧南小240、中270 安城小255、中290 西尾小240、中270 知立小250、中280 高浜小270、中315 みよし小240、中270 刈谷小250、中280								
C 事業 コスト V		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,044,528	1,025,445	1,026,477	1,131,732	合計 1,026,476,841 円			
	財源	特定財源	727,811	667,890	624,961	771,711	報酬	14,557,560 円		
		一般財源	316,717	357,555	401,516	360,021	職員手当等	1,963,322 円		
	職員人件費 ②		3,858	6,546	4,480	4,520	旅費	383,720 円		
	総事業費（①+②）		1,048,386	1,031,991	1,030,957	1,136,252	需用費	700,637,684 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0		給食費徴収金						
4年度以降の事業費見込		0								

会計名		給食配送事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	調理した給食を専用トラックで配送回収する。 幼稚園の米飯をクラス分けする配膳委託を行う。 小中学校の給食の配膳補助をするために各学校へパートを配置する。 牛乳パック等の回収業務を処理業者に委託することで、学校からの廃棄物を適正に処理する。		主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 給食配膳業務委託料 給食配送委託料 各学校へのパート配膳員の配置 牛乳パック等処理業務委託 				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	小中学校・幼稚園		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援 192回 幼稚園 188回 延べ 2,871,349食 預かり保育 3,351食 配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台 		<ul style="list-style-type: none"> 給食回数 小学校 174回 中学校 174回 特別支援 174回 幼稚園 174回 延べ 2,665,887食 預かり保育 7,265食 配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台 		<ul style="list-style-type: none"> 給食回数 小学校 164回 中学校 164回 特別支援 161回 幼稚園 164回 延べ 2,642,441食 預かり保育 11,621食 配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台 		<ul style="list-style-type: none"> 給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援 190回 幼稚園 193回 延べ 3,166,441食 預かり保育 16,176食 配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台 	
成果		ほぼ定刻どおり配送できた。 配膳業務も円滑にできた。							
課題		食器の変更や牛乳パック処理によりコンテナの積載・配送について制約が増えたため、試食会等の食数が増えた場合は配送の段取りが必要。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		トラックの台数（台）			10	10	10	10	10
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		94,998	100,496	105,713	113,659	合計	105,712,895 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報酬	18,149,965 円	
		一般財源	94,998	100,496	105,713	113,659	職員手当等	1,467,329 円	
	職員人件費 ②		2,315	4,236	3,360	3,390	旅費	498,240 円	
	総事業費（①+②）		97,313	104,732	109,073	117,049	需用費	1,998,118 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							